

福島大学長、政府に「説明になってない」 学術会議 問題

朝日新聞デジタル

2020年11月5日 11時00分



菅義偉首相の対応を批判する福島大の三浦浩喜学長（左）と、鈴木寛・学長特別顧問=2020年11月4日午後1時39分、福島市金谷川、小手川太郎撮影

日本学術会議の会員候補を菅義偉首相が任命しなかった問題について、福島大の三浦浩喜学長は4日の定例会見で、首相の姿勢について「残念ながら現在の状況

ではきちんと説明になっていない」と批判した。

三浦学長は「学問の自由は大学の仕事のエネルギーのもとになっている。そこがきちんとしないと、仕事が萎縮してしまう。研究が今後もしっかりと保証されるのか不安を感じるような一因になる」と話した。

また、民主党政権で文部科学副大臣を務め、今月から福島大の学長特別顧問に就いた鈴木寛・元参院議員は「政府と学術界との間で、今までの信頼関係が揺らいでいることは事実。早く正常化することが大事だ」と述べた。（小手川太郎）